

⑥刊行物 Area20

皿井舞 「仏像の修理・修復—サンフランシスコ・アジア美術館の脱活乾漆像をめぐる」

清水重敦 「更新のオーセンシティブ—木造建築におけるオリジナル」

討議二 司会：勝木言一郎、森下正昭

〔基調講演2〕

加藤哲弘 「オリジナルとその保存—文化財アーカイブの可能性と限界」

〔セッション3 “オリジナル”を伝えること〕

マーク・バーナード 「オリジナルに戻る—金剛経の保存」

赤尾栄慶、マーク・バーナード、中野照男 「鼎談 敦煌文書とアーカイブ」

山梨絵美子 「サー・ロバート・ウィット・ライブラリーと矢代幸雄の美術研究所構想」

江村知子 「遊興文化の残映—彦根屏風の光学調査と情報化」

田中修二 「屋外彫刻調査保存研究会の活動について」

総合討議 司会：佐野みどり、田中淳

塩谷純 「あとがき」

Message

Statement of Intent

Program

Organizing Committee, etc.

Abstracts

Ho Chuan-hsing, An Optical Investigation into Two Masterpieces of Ancient Chinese Calligraphy: Huai-su's "Autobiography" and Sun Kuo-t'ing's "Essay on Calligraphy"

Matthew P. McKelway, Muormachi Period Kano Fan Paintings and Song Dynasty "Originals"

Timon Screech, Grandfather's Axe: Authenticity and Recreation in Japanese Cultural History  
The Case of Uji Bridge

Sherry Fowler, Locating Tōmyōji and its "Six" Kannon Sculptures

Mark Barnard, Getting back to the "original": the conservation of the Diamond Sutra

## 『博物館資料の保存環境』 出版のための準備 (⑥保06-09-1/2)

大学における「博物館に関する科目」の改正案に対応して、博物館・美術館保存担当学芸員研修資料から保存環境に関する部分を抜き出し、副教材としての利用を見込み出版する予定である。読者層としては、博物館学取得希望の大学学部生、教員、学芸員を想定している。本年度は編集会議を行い、この教材が取り扱う内容、構成及びレイアウトに関する検討を行った。来年度は、以下の章立てで教材を執筆し、出版する予定である。

第1章 総論

第2章 温湿度

第3章 光と照明

第4章 大気汚染・室内汚染

第5章 生物被害とIPM

第6章 災害の防止と対策